

PM08

Powered Mixer

取扱説明書 Ver1.02



目次

安全上の注意	3
はじめに	4
製品仕様	
各部の名称	
セットアップ	7
応用例	

安全上の注意

- 1. 感電防止のため、トップカバーは開けないでください。
- 2. 本製品に液体がかからないよう、また雨中や湿度の高い場所で使用しないでください。
- 3. ヒーター、ストーブなど、高温になる物の近くに設置しないでください。
- 4. アースピンをカットするなど、電源プラグを改造して使用しないでください。
- 5. 電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのないようにしてください。
- 6. 付属品やアクセサリーはメーカー純正の物をお使いください。
- 7. 落雷の危険性がある場合や、長期間使用しないときは、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 8. 本製品を廃棄する場合は、市町村のルールに従ってください。
- 9. 通気性の良い場所に設置してください。

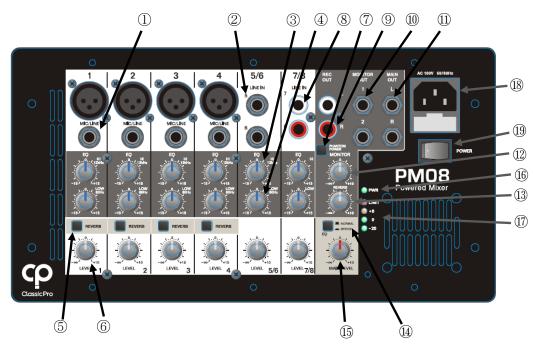
はじめに

この度は、CLASSIC PRO PM08 をご購入いただき、誠にありがとうございます。PM08 は、 高度な機能を持つパワードミキサーです。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い いただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

製品仕様

モデル名	PM08		
入力チャンネル	マイク入力	バランス(XLR)	
	周波数特性	20Hz – 22kHz(±3dB)	
	ゲイン	$55\mathrm{dB}$	
	ライン入力	バランス(フォン)	
	周波数特性	20Hz – 22kHz(±3dB)	
	ゲイン	10dB	
インピーダンス	マイク入力	1.5kΩ	
	ライン入力	10kΩ	
	録音端子出力	1kΩ	
	モニター出力	120Ω	
EQ	ハイ・シェルビング	±14dB@12kHz	
	ロー・シェルビング	±14dB@80Hz	
メイン・ミックス	モニター出力	+22dBu アンバランス(フォン)	
セクション	録音端子出力	-10dBv アンバランス(RCA)	
パワーアンプ	出力	200W RMS@1kHz	
	周波数特性	THD1%、4Ω 負荷	
電源	AC100V, 50/60Hz		
寸法	幅 280mm×奥行 146mm×高さ 86mm		
重量	1.9kg		

各部の名称



① MIC/LINE

マイク、またはラインレベル信号入力端子(マイク:XLR、ライン:フォン)です。 XLR 端子は、ファンタム電源を使用することもできます。フォン端子には、 シンセサイザー、電子ドラム、エフェクトプロセッサーなどラインレベル信号を 入力することができます。

② LINE IN ライン信号入力端子(フォン)です。

③ EQ HI

高域(12kHz)をブースト、またはカットします。 $-15dB \sim +15dB$ の範囲で調整できます。

4 EQ LOW

低域(80Hz)をブースト、またはカットします。 $-15\text{dB}\sim+15\text{dB}$ の範囲で調整できます。

⑤ REVERB

選択したチャンネルにリバーブをかけます。

6 LEVEL

チャンネルのゲインを調整します。

⑦ PHANTOM POWER

入力チャンネル 1-4 の MIC 端子に+10V のファンタム電源を供給します。

® LINE IN

ラインレベル信号入力端子(RCA)です。CD プレーヤーやラップトップ PC、タブレット、スマートフォンなどを接続します。

(9) RECORD OUT

テープデッキ、ポータブルレコーダーなどを接続してメイン出力からの信号を録音 することができます。

(10) MONITOR OUT

パワーアンプ前のメイン出力信号をパワードスピーカー、またはパワーアンプに 接続します。

(1) MAIN OUT

パッシブ・スピーカーを接続します。スピーカーの最小インピーダンスは 4Ω です。

① MONITOR

MONITOR OUT のレベルを調整します。

① REVERB

MAIN OUT と MONITOR OUT に送るエフェクトの量をコントロールします。

(14) EQ

音質を調整します。スピーチで使用する際は、SPEECH に切り替えてください。

15 MAIN LEVEL

全体の出力レベルを調整します。

16 POWER LED

本体の電源が入っているとき点灯します。

① LIMIT、+6、0、-20 LED

出力レベルを表示します。

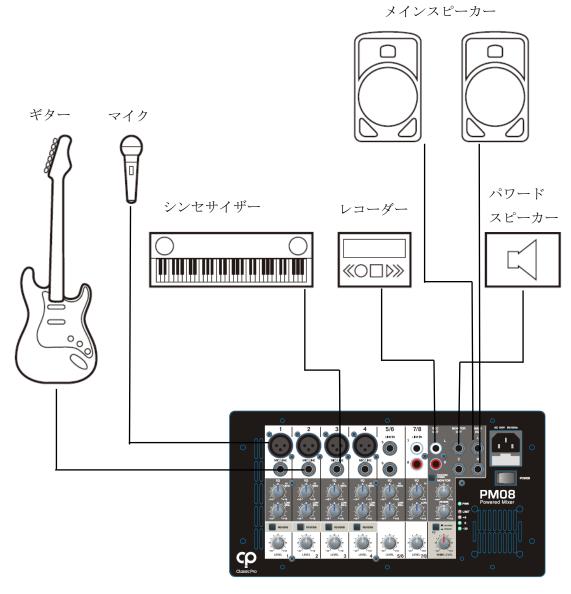
18 電源コネクター

電源ケーブルを接続します。

19 電源スイッチ

電源を On/Off します。

セットアップ



本製品の電源が OFF になっていることを確認してから各機材を接続します。それぞれのメインボリュームを下げておきます。次の手順に従って各チャンネルを調整してください。

- 1. 各チャンネルの LEVEL と MAIN を 0 にします。 EQ は Normal にします。
- 2. マイクを接続し、必要な場合はファンタム電源を ON してください。
- 3. MAIN を 70%位にセットし、MONITOR を最小に設定します。
- 4. 各チャネルの LEVEL を調整し、MONITOR をゆっくりと必要なレベルまで上げてください。
- 5. 同様に各チャンネルを調整してください。

応用例

GUITAR/ BASS POWERED MONITOR 1 POWERED L-SPEAKER R-SPEAKER MONITOR 2 VOICE 1 **GUITAR** VOICE 2 KEYBOARD \odot \odot \odot 0 0 0 0 MIC/ LINE MIC/ LINE MIC/ LINE MIC/ LINE 0 0 0 0 0 0 0 0 0 2 3 5/6 7/8 REC OUT MONITOR OUT MAIN OUT 1 4 INSTRUMENT MIC BACKING TRACKS POWERED MONITOR 1 GUITAR PICKUP RECORDER L-SPEAKER R-SPEAKER VOICE \odot \odot 0 0 0 0 0 MIC/ LINE MIC/ LINE MIC/ LINE MIC/ LINE 0 0 0 0 0 0 0 0 0 MONITOR OUT MAIN OUT REC OUT 1 2 3 5/6 7/8

EVENT VOICE 1 VOICE 2

